

落札者決定基準

I. 価格に関する評価点の算出方法(100点)

$$\left[1 - \frac{\text{入札価格}}{\text{予定価格}} \right] + \left[\frac{\text{最高入札価格} + \text{最低入札価格}}{\text{予定価格}} - \frac{1}{2} \right] \times \text{得点配分}$$

II. 提案書に関する評価項目一覧

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式	
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価					
		○20%以上	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式4	
		○10%以上20%未満	4点				
		○0%超10%未満	2点				
	○0%	0点					
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価					
		○150%以上	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式5	
		○100%以上150%未満	4点				
	○100%未満	0点					
	経常利益の状況	総合的な成長を評価					
○3ヶ年とも前期より向上		6点	※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式6		
○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上		4点					
○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上		2点					
○3ヶ年とも前期より向上せず	0点						
過去3ヶ年の決算状況(赤字の有無)	収益力を評価						
	○赤字なし	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式7		
	○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	4点					
	○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	2点					
○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	0点						
キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローを評価						
	○営業キャッシュフローが0円超	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※上場企業であるか否かにかかわらず、キャッシュフロー計算書を作成してれば、その内容を評価する。	定量評価	様式8		
	○営業キャッシュフローが0円以下、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	0点					
地域精通度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価					
		○市内に本店あり	10点	※市内または北摂地域の本店、支店、営業所等の有無を評価	定量評価	様式9	
		○市内に支店、営業所等あり	8点				
		○北摂地域に本店、支店、営業所等あり	5点				
○北摂地域に本店、支店、営業所等なし	0点						
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価					
		○協定締結あり	6点	※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	様式10	
○協定締結なし	0点						
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	事業者の同種・類似業務受託実績を評価					
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	20点	※「同種業務」とは、放課後児童クラブへの人材派遣とする。 ※「同規模」とは、人口10万人以上の地方公共団体とする。 ※「類似業務」とは、保育所等への人材派遣とする。	定量評価	様式11	
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	10点				
		○類似業務の業務受託実績あり	4点				
○上記いずれも実績なし	0点						
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価					
		○資格あり	5点	※「有効な国家資格等」とは、保育士、社会福祉士、教職員免許法(昭和24年法律第147号)第4条に規定する免許状、とする。 ※証明書、合格証等を提出	定量評価	様式12	
		○資格なし	0点				
	配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価	○責任者として同種業務に従事した実績あり	20点	※「同種業務」とは、放課後児童クラブへの人材派遣とする。 ※「同規模」とは、人口10万人以上の地方公共団体とする。 ※「類似業務」とは、保育所等への人材派遣とする。	定量評価	様式12
			○同種業務に従事していた実績あり	15点			
○類似業務に従事していた実績あり			10点				
○同種・類似業務に従事した実績なし			0点				
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価	○専門知識等あり	5点	※「専門知識等」とは、「有効な国家資格等」以外の民間資格等をいい、キッズコーチ、チャイルドカウンセラー、児童発達支援士等の子どもの支援に関する民間資格とする。 ※証明書、合格証等を提出	定量評価	様式12	
		○専門知識等なし	0点				
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価	5点	※事業者内社員向けの研修を記載すること。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	様式13	
		適切な履行確保のための研修計画	8点	※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。	定性評価	様式14	
履行体制	適切な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	8点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	様式15	
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価					
		○ISO9001の認証取得の有無	4点	※登録証の写しを提出 ・ISO9001(品質マネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式16	
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	4点	※苦情処理要領(マニュアル等)の有無、内容(役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)	定性評価		
災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	5点	※マニュアル、提案書を提出	定性評価	様式17	
		災害時における市への協力体制	5点	※提案書を提出	定性評価		
人権問題への取組	人権研修の実施状況	人権研修の実施の有無及びその内容を評価	5点	※研修報告書、研修に使用したテキスト等を提出	定性評価	様式18	
		セクシュアル・ハラスメント防止への取組	5点	※セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する社内規定等(社内報、パンフレット可)の内容を評価する。 ※相談窓口(相談員)の設置(配置)状況を評価する。	定性評価	様式19	
		パワー・ハラスメント防止への取組	5点	※パワー・ハラスメント等の防止に関する社内規定等(社内報、パンフレット可)の内容を評価する。 ※相談窓口(相談員)の設置(配置)状況を評価する。	定性評価	様式20	
情報保護に関する取組	個人情報保護に関する取組状況	個人情報保護に関する取組状況を評価	5点	※提案書、個人情報保護方針・マニュアル等、個人情報関連の資格認証の写し・登録証の写し等を提出	定性評価	様式21	
地域経済への波及効果	市内居住者の雇用	当該業務を活用した市内居住者の新規雇用予定を評価	5点	※雇用計画書を提出	定性評価	様式22	
特定提案等	安定的な人材確保を実現するための有用な手法について	安定した人材確保について、具体的な提案を評価	20点	※提案書記載の事項により評価する。	定性評価	様式23	
	派遣後のサポート体制について	派遣開始後の派遣職員への面談等のサポート体制を評価	10点	※提案書記載の事項により評価する。	定性評価		
	人材紹介に伴う経費について	人材紹介に伴う経費(紹介手数料、自己都合退職に対する返戻金等)について評価	10点	※提案書記載の事項により評価する。	定性評価		
			200点				